

2017年6月13日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 山本 敏博
(東証第1部 証券コード: 4324)

**電通が運用するベンチャーファンド「電通ベンチャーズ」、
がんの早期発見に向けた血液検査手法を開発する米国「グレイル社」に出資**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）が運用するコーポレート・ベンチャーキャピタル・ファンド「電通ベンチャーズ1号グローバルファンド」（以下「電通ベンチャーズ」）は、がんの早期発見に向けた血液検査手法を開発する米国の「Grail, Inc.」（本社：メンローパーク市、CEO：Jeff Huber、以下「グレイル社」）に出資しました。

グレイル社は、がんの早期発見をミッションとするライフサイエンス会社で、独自のシークエンシング（DNA 配列情報の読み取り）技術、大規模な臨床実験および最先端のコンピューターサイエンスとデータサイエンスを活用し、がんを治療が可能な早期に発見する血液検査の手法の開発と検証に取り組んでいます。同社は、そのために必要な資金 900 百万ドル超をシリーズ B 資金調達ラウンドで調達しました。

電通ベンチャーズは、シリーズ B 資金調達ラウンドに参加し、グレイル社の日本におけるパートナーシップ戦略をサポートしていく予定です。当社グループのクライアントやパートナー企業とのアライアンスを実現することで、同社技術の日本国内における実用化を後押ししていきます。また将来的には、がんの早期発見を目的とした検査の普及、受診率の向上にも貢献していきたいと考えています。

電通ベンチャーズは、スタートアップ企業への投資と協業を通じて当社グループのオープンイノベーションを実現するために、2015年4月に設立したファンドです。このたび、活動の強化を目的にファンド総額を従来の50億円から100億円に増額いたしました。引き続きグローバルに投資を行っていきますが、今後は日本も含むアジア太平洋や欧州地域への投資も強化していく予定です。また、人員も強化し、投資先の支援や投資先との共同ビジネス開発体制もより一層強化してまいります。

グレイル社と電通ベンチャーズの概要は以下のとおりです。

<グレイル社の概要>

社名	Grail, Inc.
本社所在地	米国カリフォルニア州メンローパーク市
代表者	Jeff Huber (CEO)
事業内容	がんの早期発見に向けた血液検査手法の開発
URL	https://grail.com/

<電通ベンチャーズの概要>

名称	電通ベンチャーズ 1号グローバルファンド (Dentsu Ventures Global Fund I)
ファンド総額	100 億円
ファンド組成時期	2015 年 4 月
運用期間	2025 年 3 月までの 10 年間を予定
投資地域	米国、欧州、日本、アジアなどグローバルに投資
投資ステージ	シード/アーリーステージを中心としつつ、ミッド/レイターステージも含む幅広いバランス投資
投資領域	(1) 広義のマーケティング/コミュニケーションビジネスを変革しうる領域 (2) 上記に当てはまらなくともイノベティブでポテンシャルの高い新領域
URL	http://dentsu-v.com/

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 国内広報部
河南、長澤 TEL : 03-6216-8041

【投資に関する問い合わせ先】

株式会社電通 「電通ベンチャーズ」 Email : info@dentsu-v.com